

GSJ 地質ニュース

GSJ CHISHITSU NEWS

～地球をよく知り、地球と共生する～

2013

8

Vol. 2 No.8



口絵

つくばエキスポセンターの石材に見られる化石	井川敏恵・中澤 努・兼子尚知・利光誠一・住田達哉	225~227
地質情報展 2013 みやぎ ポスター	地質情報展 2013 みやぎ事務局	228

日本最北端の 20 万分の 1 海洋地質図「宗谷岬西方海底地質図」の出版	荒井晃作	229~234
5 万分の 1 地質図幅「阿仁合 (第 2 版)」に見るグリーン・タフ研究の新たな展開	鹿野和彦	235~238
ジオネットの日「エキスポセンター館内化石さがし」: 館内化石の解説とイベント報告	井川敏恵・中澤 努・兼子尚知・利光誠一・住田達哉	239~242
三次元造型技術とプロジェクションマッピングを用いた精密立体地質模型の開発と、博物館およびジオパーク地域での活用	芝原暁彦	243~248
誕生石の鉱物科学 — 8 月 ペリドット (2) —	奥山康子	249~250

訳書紹介

"Principles of Geoarchaeology: A North American Perspective" (邦訳)「ジオアーケオロジー: 地学にもとづく考古学」	七山 太	251~252
---	------	---------

ニュースレター

「地質の日(5月10日)」記念 経済産業省本館ロビー展示開催報告	澤井祐紀・渡辺真人・今西和俊・斎藤 眞・中澤 努・宮崎一博 宮地良典・佐脇貴幸・阪口圭一・内野隆之・渡部芳夫・都井美穂	253~254
「地質の日」イベント開催報告	吉田清香・芝原暁彦・兼子尚知・住田達哉・澤井祐紀・宮内 渉 酒井 彰・朝川暢子・渡辺真人・下川浩一・利光誠一・宮地良典 宮川歩夢・風早竜之介・勝部垂矢・上澤真平・西田 梢 伊藤一充・入谷良平・浅沼 宏・藤井孝志・内出崇彦・松本 弾	254~255
日本地球惑星科学連合 2013 年大会の展示ブース出展報告	澤井祐紀・住田達哉・渡辺真人・斎藤 眞・内藤一樹・松平直紀・川畑 晶 斎藤英二・中島和敏・宮崎純一・上嶋正人・亀屋暁人・宮崎 拓	255~256

スケジュール / 編集後記

表紙説明

2012年5月12日(月)に機内から撮影された陸繋砂州“海の中道”

“海の中道”は福岡市沖に位置する漢委奴國王印の発見地として知られる志賀島(写真奥)と九州を繋ぐ陸繋砂州(トンボロ)である。全長約 8 km, 最大幅約 2.5 km の九州最大規模の砂州であり、北は玄界灘(写真右側)、南は博多湾(写真左側)に面している。玄界灘は外海のため博多湾よりも波浪が強く、海浜の幅が後者に比べ極端に広がっている。ほぼ“海の中道”砂州全体が現世砂丘で覆われるものの、玄界灘側には更新世の古砂丘、西部には古第三紀層が作る丘陵も存在する。(写真・文:七山 太¹⁾ 1) 産総研 地質情報研究部門)

Cover Page

"Uminonakamichi" Tonboro taken from an airplane on May 12, 2012.
(Photograph and Caption by Futoshi Nanayama).